

都電3番系統

全長10.3km 廃線日 昭和42年12月10日

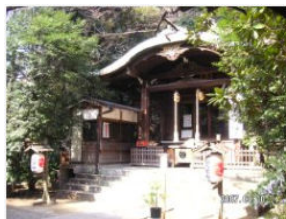
年月日 平成19年3月10日 (土)
 天気 晴れ
 時間 3:22
 歩数 18,662

駅名	時間	地図帳	歩数	備考
品川	9:33	89	1,425	第一京浜
高輪北町		89		
泉岳寺		89		高輪神社、御田八幡神社
田町九丁目		89		
札の辻	9:58	89		桜田通り
三田二丁目	10:04	80		
慶応義塾	10:08	80		春日神社
赤羽橋	10:21	80		
飯倉四丁目	10:36	80		熊野神社
飯倉	10:39	80		
神谷町	10:45	80		金刀比羅神社
巴町		80		
虎ノ門	11:01	80		外堀通り
溜池	11:11	71		
山王下	11:18	71		日枝神社
赤坂見附	11:37	71		
若葉	11:53	71		市ヶ谷八幡町
四谷見附	11:56	71		
本塩町	12:17	71		市ヶ谷田町三丁目
市ヶ谷見附	12:27	71		
新見附	12:43	62		神楽坂一丁目
牛込見附	12:51	62		
飯田橋	12:55	62	20087	

「品川」から「札の辻」までは、1号系統と同じである。札の辻から分かれて桜田通りを北に向かう。



高輪神社



御田八幡神社



春日神社

「札の辻」の歩道橋に登ると、正面に東京タワーが道路上に聳え立つように見える。
 「三田二丁目」の次は「慶応義塾」慶応大学の東門前である。少し行くと春日大社がある。階段を上り参拝する。
 「赤羽橋」を渡り、右手に芝公園を見ながら歩く。東京タワーが間近に見える。ふと、東京タワーの足下を見たくなる。道をそれ、東京にあって、京都のような佇まいの店、豆腐のうかいの前を通り、左折。坂の上に東京タワーの土台が見えた。
 デジカメに収め、桜田通りに引き返す。

「飯倉四丁目」は確認できなかったが、今度は熊野神社が見えた。



東京タワー



東京タワーの足下



熊野神社

「飯倉」「神谷町」と歩く。「巴町」は確認できなかった。「虎ノ門」の手前には金刀比羅神社がある。琴電ビルの下が参道となっている。

「虎ノ門」からは外堀通りを行く。

「溜池」を過ぎ「山王下」。日枝神社の参道はエスカレーターが着いている。

通りすぎてから、やはりお参りすべきかと西参道のはずれの稲荷参道を上る。

伏見稲荷の朱の鳥居の参道のミニ版の参道である。本堂の横に出る。

お参りを済ませ、逆になるが正面参道から外堀通りに下りて行く。エスカレーターの中継ぎあたりから正面を見ると向かいのビルの全面ガラスに大きな鳥居から、正面参道階段、エスカレーターが写っている。都会ならではの景色である。



金刀比羅神社



江戸城外堀跡



稲荷参道



日枝神社



ビルに映る日枝神社

「赤坂見附」弁慶橋を背に坂を上る。このあたりから「若葉」を通り電車の専用軌道があったと「懐かしの都電」に記されていた。「若葉」は公園の名前で確認。

「四ツ谷見附」を過ぎ地図では本塩町があるので道路沿いで確認できるかと思っていたが、確認できないままもうすぐ市ヶ谷のところまで来てしまう。道から離れて引き返す。通りから20メートルくらい入ったところの電柱の住所掲示板とその先の外堀通りを写真に収める。

「市ヶ谷見附」から「新見附」へ。「新見附」は市ヶ谷田町三丁目と書いてあるが、これも道路沿いでは確認できず神楽坂下まで来てしまう。こだわろうと引き返す。

法政大学に向かう交差点近く、道路から少し入ったところに市ヶ谷田町三丁目の住所掲示板を見つけ確認する。



市ヶ谷田町三丁目



神楽坂

「牛込見附」は神楽坂一丁目、神楽坂下辺りであろう。「懐かしの都電」によると見附がコンセプトになっていると記載されていた。
高輪神社から日枝神社と6神社もテーマである。
「飯田橋」にゴール。